



宇都宮大学 学長
石田 朋 靖

宇都宮大学は、学生の教育を最も重要な役割と考えています。そのために、「幅広く深い教養と実践的な専門性を身につけ、未来を切り開く人材を育成」することを方針に掲げ、基盤教育と専門教育を有機的に結びつけた優れた4年一貫教育を通して、さまざまな教育の改革・改善を行っています。

特に、教育の透明性を高め、養成する人材像や、そこに至る教育の道筋を具体的に示すことは極めて重要であると考えています。すなわち、本学を学びの場として選ばれる受験生、学士課程を修了するために達成しなければならない学修・教育目標に対して今どこを学んでいるのかを確認したい在学生、本学の卒業生を人材として求めている社会に対して、どの視点からでも教育の全貌をはっきりと見通せる必要があるからです。そして、このことは国立大学法人として果たすべき当然な説明責任でもあります。

本冊子は、宇都宮大学において提供される全ての学士課程の教育プログラムについて、どのような学生を、どのような教育によって、どのような人材に養成するかを約束した“教育プログラム・シラバス”であり、社会に対し宇都宮大学が明示した“教育の契約書”とも言えるものです。本冊子に加えて、教科の学修内容にとどまらず具体的な到達目標や成績基準を明示した“教科のシラバス”と、学修・教育目標がどの教科によってどのように達成されるかを一覧表にした“確認マトリックス”とを合わせ見ることによって、本学の学士課程教育の姿が一層明確に浮き上がってきます。本学ではこうした三者を有機的に結びつけることで、教育の質保障を確実に“見える化”しています。

この冊子が、宇都宮大学の教育プログラムを正しくお伝えする役割を十分に果たすと共に、学内にあっては今後の教育改善の中核として、さらに内容が充実したものに進化し続けていくことを願っています。

目次

宇都宮大学の学士課程教育2018－学生の皆さんへの約束－

宇都宮大学の理念と方針	1
宇都宮大学の教育目標	1
基盤教育の理念	2
基盤教育の概要と教育プログラム・シラバス	2
専門教育の理念と教育プログラム・シラバス	4
学士課程教育体系の見える化と質保証	5

基盤教育プログラム・シラバス

基盤教育科目

初期導入科目	6
リテラシー科目	7
教養科目	9
基盤キャリア教育科目	11
留学生日本語科目	12
専門導入科目	13

専門教育プログラム・シラバス

地域デザイン科学部

コミュニティデザイン学科	15
建築都市デザイン学科	17
社会基盤デザイン学科	19

国際学部

国際学科	21
------	----

教育学部

学校教育教員養成課程	23
------------	----

工学部

機械システム工学科	25
電気電子工学科	27
応用化学科	29
情報工学科	31

農学部

生物資源科学科	33
応用生命化学科	35
農業環境工学科	37
農業経済学科	39
森林科学科	41